

3-1.病床回転数（一般病床）

項目の解説

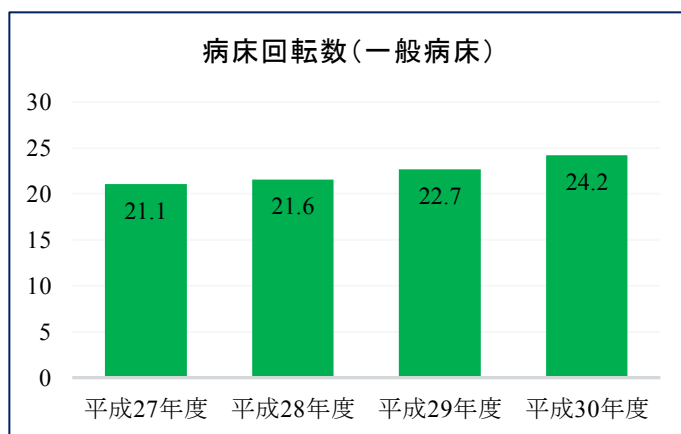
一般病床において、病床当たり、年間何人の患者が利用したかを表す指標です。
回転数の数値が大きいほど病床の利用頻度が高いと言えます。

算式

$$(365 \div \text{平均在院日数}) \times (\text{病床稼働率}(\%) \div 100)$$

当院の実績

平成 30 年度	24.2 回（年間）
平成 29 年度	22.7 回（年間）
平成 28 年度	21.6 回（年間）
平成 27 年度	21.1 回（年間）



定義

当該年度 1 年間の、一般病床における病床回転数です